

安全上のご注意

! 安全に関する表示

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。
注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。
禁止	してはいけない「禁止」内容です。
必ず守る	必ず守っていただく「強制」内容です。
警告	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品の改造・加工は絶対に行わない。 改造・加工した製品の強度や安全は保証できません。 ● 他社製品と組み合わせた製作物を作らない。 他社製品と組み合わせた製品の強度や安全は保証できません。 ● アクロスユニット、および、ハンドルの可動部分へ指を入れない。 挟まれてケガをする原因になります。
必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業は必ず作業用手袋をはめて行う。 鋭利な部品の扱いや工具の取扱いなど、安全に注意してください。

注意	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 電動工具(電動ドライバーなど)を使用しない。 部品ごとに繊細な力加減が必要なため、電動工具を使用すると変形・破損するおそれがあります。 ● 火のそばで作業しない。 部品が変質・軟化・変形、または、破損するおそれがあります。 ● 強酸薬品・有機溶剤などの影響を受ける現場で作業しない。 部品の変形・破損の原因になります。 ● 取付用ボルトなどを指定締付けトルク以上で締め付けない。 部品が正常に機能しない場合や部品が破損・変形してしまうおそれがあります。 ● 交換用部品に不良が見られた場合は使用しない。 お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業スペースは部品に傷が付かないように養生シートを敷く。 部品に傷が付くと、取付精度や回転具合などが悪くなるおそれがあります。 ● 重量物のため、メンテナンスを行う際の取り回しは十分注意する。 二人で作業を行うなどの配慮をしてください。 ● 作業は、安定した平らな場所で行う。 部品の紛失や傷を付けてしまうおそれがあります。 ● 作業は、部品交換前にアクロス全体の汚れを落とし、屋外または換気のいい場所で行う。 アクロス使用時に付着していた砂やほこりが舞うおそれがあります。 ● 部品は、直射日光が当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 変形・破損の原因になります。

●「ACROS」・「アクロス」は、矢崎化工株式会社の登録商標です。
●矢崎化工株式会社は、国際規格であるISOを認証取得しています。詳しくは弊社ホームページ(<http://www.yazaki.co.jp/>)をご覧ください。

矢崎化工株式会社

本社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1

北海道支店 仙台支店 関東支店 東京支店 神奈川支店 静岡支店
TEL 0126-63-4285 TEL 022-382-2145 TEL 0276-38-1511 TEL 04-2944-7111 TEL 0463-81-4315 TEL 054-286-1101
名古屋支店 大阪支店 広島支店 九州支店
TEL 0568-67-0111 TEL 072-672-8111 TEL 0829-36-1111 TEL 0948-72-0310

23022302

DX-020-00

yazaki

ACROS
アクロスメンテナンスパーツ

アクロスメンテナンスパーツ マニュアル

保管用

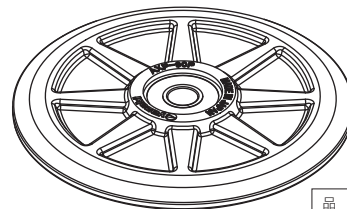
このマニュアルは、よくお読みいただき大切に保管してください。

φ90プーリー

品名: アクロス φ90プーリー ナット付 8コセット
品番: AXP-90P PP ORナット8コセット



・内容物をご確認ください。



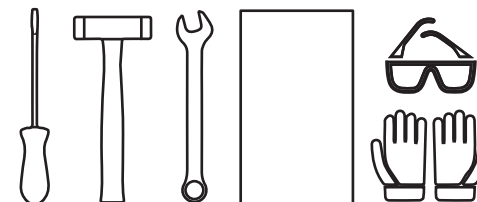
品名: φ90 プーリー
材質: 本体 / プラスチック
ベアリング / スチール
入数: 8個



品名: M8 ナット
材質: ステンレス
入数: 8個

・工具類をご用意ください。

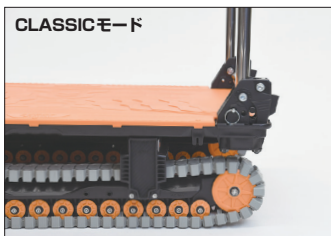
- マイナスドライバー
- 樹脂ハンマー
- スパナ (13mm)
- 養生シート (床キズ付防止用)
- 保護メガネ
- 作業用手袋



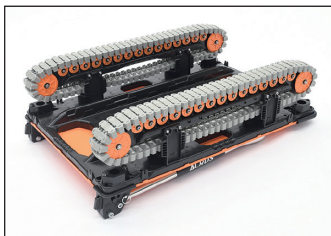
φ90プーリーの交換方法

1. φ90プーリーを取り外す

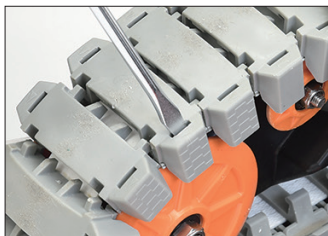
- ① ハンドルをCLASSIC (クラシック) モードにします。(クラシックモードは、ボールロックピンをCLASSICの位置に差し込んだ状態です)



- ② ハンドルを折畳み、台車を裏返します。



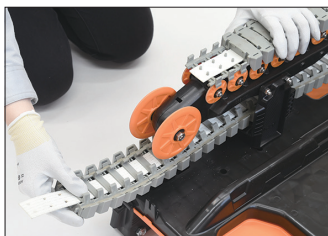
- ③ リンクアウターアタッチメント3個をマイナスドライバーを使って取り外します。詳細は、下の「③詳細」をご覧ください。



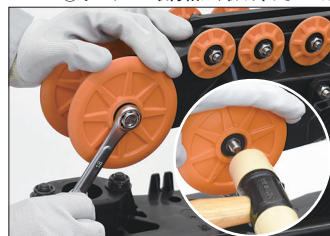
- ④ クローラベルトを片手で押さえながら、ベルトの連結を取り外します。



- ⑤ ベルトのはね返りに注意しながら、クローラベルトを引き抜きます。



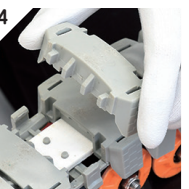
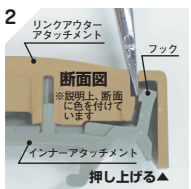
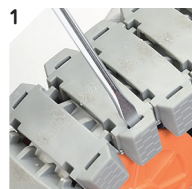
- ⑥ スパナでナットをゆるめ、プーリーのみを取り外します。プーリーが外れにくい場合は、軸の頭を軽くハンマーで叩きます。
⑦ プーリーの取付軸は、取り外しません。



③ 詳細



1. リンクアウターアタッチメントの穴にマイナスドライバー (刃先幅が5ミリ程度を推奨) を差し込みます。
2. ドライバーでフックを外側に倒してロックを外し、リンクアウターアタッチメントを上へ押し上げて外します。
3. もう一方のフックも同じようにドライバーを差し込んで外します。
4. リンクアウターアタッチメントと、ベルト内側のインナーアタッチメントを全て完全に取り外します。



2. φ90プーリーを取り付ける

- ① 取付軸の汚れを拭き取り、新しいφ90プーリーをセットします。ナットをはめ、スパナでナットを締め付けます。
締め付けトルク: 5 N・m(50kgf・cm)

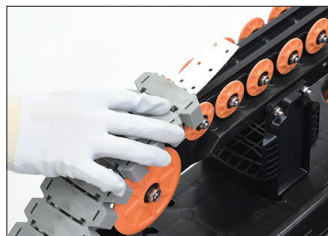


⑧ プーリーの回転具合を確認する

回転具合が良好であることを確認します。指定締め付けトルク以上でナットを締めるとプーリーが回転しなくなる場合があります。



- ② クローラベルトの取付向きを合わせ、プーリーに沿うように差し込みます。

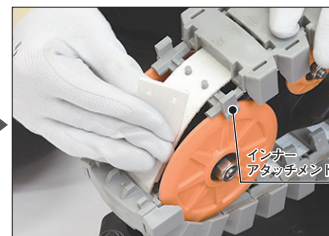


⑨ クローラとボルトの取付向きを揃える

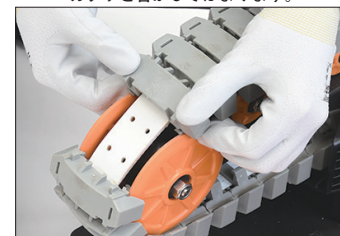
ベルト表面の矢印刻印が台車の進行方向に向くように、また、ボルトの頭が台車の外側に向くように揃えて取り付けます。



- ③ インナーアタッチメントをベルトの下からはめ、一周させたベルトの端を2枚重ねてインナーアタッチメントの突起に合わせるようにしてはめます。



- ④ リンクアウターアタッチメント3個を矢印刻印の向きを揃えてはめ込みます。カチッ音がしてはまります。



- ⑤ クローラがスムーズに作動することを確認し、取付完了です。



⚠ 注意



- ベルトの引抜き・差込み作業は、片手でやらない。ベルトの末端は、はねるなどして反発することがあります。各末端を両手で押さえ、はね返りに注意して作業してください。



- ベルト交換後は必ずクローラの回転具合を確認する。部品が確実に取り付けられていないと、うまく回転しないおそれがあります。回転具合が良好であることを確認してからご使用ください。